

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

環境、エネルギーに配慮したオール熊本のものづくりを目指し、環境対策・エネルギー使用量の削減を行い、県産材の地産地消並びに若者の地元定着を推進し、社員の働きやすい職場環境を整備し、品質・技術の向上に努め、地域に根差した信頼される企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	エネルギー使用量の削減	二酸化炭素の排出量の削減 2023年基準109493.8 co2 ⇒2026年目標106209 co2 (-3%)
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	地元企業からの積極的な資源採用	県産材料の使用 2023年95%⇒2026年97%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	新卒・第二新卒採用の実施	新卒・第二新卒採用 2023年2名⇒2026年3名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標**を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

ものづくりを行う会社として県産資材を活用し、社員と連携しながら、環境・エネルギー等の活用や削減について現場等で対策を行っている。社員一人一人と環境対策を心掛け、働きやすい職場環境を整備するために、社員教育・人材育成に力を入れている。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	エネルギー使用量の削減	二酸化炭素の排出量の削減 2020年 基準⇒2023年 -3%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	充電式工具を使う取り組みをすることにより、電力を減らすことが出来、目標が達成できた。	2023年 -3%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	地元企業からの積極的な資源採用	県産材料の使用 2020年90%⇒2023年95%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	地元企業から材料注文することにより、輸送コストが削減される	2023年95%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	新卒・第二新卒採用の実施	新卒・第二新卒採用の実施の有無 2020年未実施⇒2023年実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	当社ホームページをリニューアルしたことで閲覧数が増え、求人の応募が増えた	2023年2名

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
 ・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載**してください。